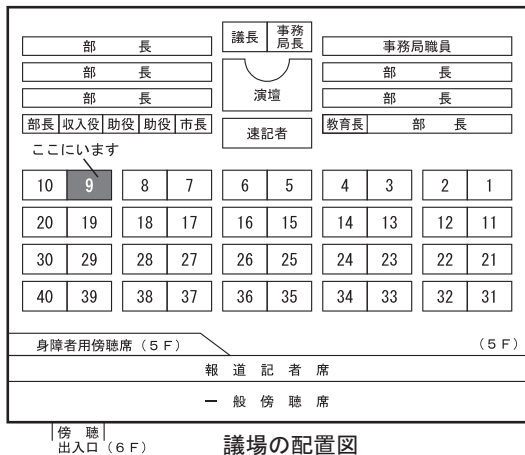


# じんない やすこの つくる、つくろう通信

No. 9 2003年 7月11日



議場の配置図

## 新米議員の目がパチクリ観察記 I

6月13日(金)から、第2回市議会定例会が始まりました。まず本会議の3日間は一般質問に当てられます。通常、4日間とってあるのですが、今回は他の会議との兼ね合いで3日間になってしまいました。一般質問を通告しているのは29人です。新人議員が14名となり、積極的に一般質問する人が増えたようです。5時にはとうてい終わらない。ひとりの質問持ち時間は40分です。答弁を加えるとひとり約1時間の見当です。順番はくじ引きです。私は3番目。もうどきどき

でした。手を上げるにも、名前を呼んでもらうにも作法があります。「議長、9番、陣内」といって手を上げると、やっと「9番 陣内やすこ議員」といって指してくれます。自分のことを番号で呼ぶことに抵抗があります。口ごもってもごもごしてしまいました。昼休みのときに、他の女性議員が議場でのお作法を教えてくださいました。例規集、先例集どおりにことが運んでいきます。

どこにも番号をいって手を上げるなんて書いてありません。他の議会の人に聞いたならそんなことないとのこと。そこで議会運営委員会で、番号を言わないで名前だけにしたいと要望したのですが、「慣習だから様子を見て」といわれました。40人しかいません。何のための番号でしょうか。ささいなことですが、気になります。対面式でないのも変ですね。傍聴席に向かってしゃべっているのはいいのですが、行政側とは向かい合わないのが気になります。また、一問一答でないのも混乱するもんです。その点、常任委員会は一問一答形式です。議会が一般の人にとって身近なものになるよう、改革していかなければなりません。たくさんの傍聴、ありがとうございました。

一日目午前中は120席の傍聴席が満杯。入れないといわれ、怒っている人がいました。当然です。もちろん、なんとか入れたようですが…。  
傍聴記：寝ている人が多かったよ。態度悪い人もいたね。質問がよく聞こえなかった。



一般質問する陣内やすこ

## 陣内やすこと明日の八王子をつくる会

会員募集中

〒192-0913 東京都八王子市北野台4-16-2

TEL 0426-36-8631 FAX 0426-36-8640

E-mail jinnaiya@mbk.nifty.com URL <http://homepage3.nifty.com/jinnaiya/>



# 第2回定例議会（6月13～6月30日）報告

## 一般質問をしました

### ■ 選挙の入場整理券について、不在者投票所の増設とバリアフリー化対応。

陣内：今回の投票率は過去最低、46.36%でした。全国的な傾向とはいえ、対策を考えなければならない。その一つとして現在行われている都知事選と市議選が一緒になった入場整理券の改善が必要だと思います。入場整理券は1ヵ月も前に郵送されます。それも世帯主宛です。これではひとりひとりの投票を促すことになりません。

回答⇒予算的に1回の周知にしている。都知事選と一緒なので800万円の削減。財政難の折、個人宛の郵送周知は無理、とのこと。

\*しかし、このようなことをしている他の自治体はない。4年に一度の選挙、必要経費ではないか。個々人の投票への関心を高めるためにも個人対応を望みます。

陣内：不在者投票所が4箇所から7箇所に増えたが、肝心の駅前投票所が設置されなかった。次回からの改善を要望。また、車椅子の全投票所への設置を要望した。

### ■ 保育園待機児童の解消に向けて

陣内：昨年度の努力も水の泡。今年度4月時点ですでに432名の保育園待機児童がいます。1歳児が最も多いとのこと。地区的には、由木地区、本庁管内が多くなっています。対策として家庭保育員制度（保育ママ）の活用を提案しました。

\*というのも、いろいろな方と話をされていて、自分の子育てはおわったので、他のお子さんをみてあげたいという方がたくさんいらっしゃるからです。行政につなげていきたいものです。利用しやすい対策が必要です。

回答⇒江戸川区が活発に利用しているとのこと。参考にして検討したい。待機児童ゼロにする根本的解決はなかなか難しい。いま、国会で議論されている「次世代育成支援推進法案」にもとづく「行動計画」のなかで考えていきたい。

陣内：提案として、新設小学校の建設時や、改築時にあわせて、学校内への保育スペース確保はできないものか。今、各小学校への学童保育所の設置が急がれています。ぜひ、学童保育だけではなく、保育スペースもあわせて作っていくことが経費削減の意味でも、また、地域での子育てサポートの核としても有効である。

さらに、市民企画事業補助金制度が今年度から始まった。総額予算1000万円。ぜひ、武蔵野市のテンミリオン事業のように、子育てNPOの創出を行政の側から図ってほしい。また、家賃補助といった運営基盤確立のための側面サポートの可能性について、市長の考えを問いました。

回答⇒「行動計画」策定の中で参考にしていきたい。しかし、待機児童については、需要を掘り起こしているという側面もある。というのは、保育園と幼稚園と比べて保育園希望をしたり、保育園に預けるためにほん

の数時間のみの仕事を探しているという現状もある。

\*確かにそういった側面もあるかもしれないが、問題なのはどうニーズに答えていくかということ。働いている、働いていないにかかわらず、子育てを社会で見ている仕組みが今、求められている。もちろん、常勤の人、常勤に準じた働き方をしている人が優先されるのは当然だろう。

とくに、南大沢など子育て世代が多い地域では、保育園の問題は深刻である。また、市内中心地にもマンションが立ち並び、保育園需要は高まっている。

これらの解決に向けて、より果敢な施策が必要。庁内横断的な取り組みです。特にNPO支援との関係のなかでの取り組みが求められている。

### ■ 地域循環バス（はちバス）の運行について

#### ■（仮）男女平等参画センターの設置について

陣内：JR八王子南口再開発のなかで、再開発ビルの中に設置予定であった総合女性センターは、再開発計画の変更や社会状況の変化もあって、駅前クリエイトホールの中に設置されることになりました。どのような機能と役割を持ったものにしていくのか、今後の進め方とともに聞きました。相談機能の充実、また、一時保育の可能性についても検討していただきたい。市民主体の運営方式を要望。

回答⇒平成7年に出されている答申を参考に、市民団体をはじめとした関係機関と協議しながら進めていく。市民の声を聞いていきたい。

\*男女平等をすすめていく拠点となっていくよう、中身作りをしていかなければなりません。

## 八王子の図書館事情

大変！大変！ 移動図書館「青い鳥号」が廃止になるんですって。人口53万都市で図書館がたったの4館。日野市や町田市にくらべてはるかに立ち遅れている図書館行政です。そして広い地域をカバーしていたのがこの「青い鳥」号ですが、都のディーゼル規制のため、新たに車を購入すると2000万円かかることを理由に、廃止が決定されました。しかし当面2年ほどの対応として約100万円での改造で走らせる事も可能。市側は市民センター内の地区図書室の図書を増やしたり、インターネットで図書館とつなぐことによって、点から面への転換を図ったと説明します。しかし地区図書室はあくまでもコミュニティの位置付けで、図書館法に基づく図書館ではありません。運営・開館時間等も各住民協議会によって違ってきます。地区図書室と移動図書館は性格が違うものなのです。しかもこの廃止については、市民との協働のまちづくりをかかっているというのに、相談もなく一方的な決定として通知された事は問題です。図書館行政を後退させてはなりません。請願2件、不採択です。

## こんな事に賛成しました

\* 高尾山学園小学校部、中学校部が平成16年度より開校になります。この学校は環境の変化に適切に対応できない事により、不登校となり、必要かつ十分な教育が受けられない状況にある子どもたち（約600人）を対象とする教育課程の学習をフレキシブルにした学校です。予定入学数は50名。経費は年間8000万円（教員の人件費は除く）とのこと。なかなか具体的な内容が見えてきませんが、不登校の子たちの居場所としての機能は評価できます。しかし、不登校の原因は今の学校制度の中にあるということをもっとしっかりと受け止めるべきです。個人個人に適した学習指導をはじめ、さまざまなきめこまかな対応が広く学校現場で実践されることを望みます。

\* 議員の報酬減額。月61万円→月59万円。

これとは別に政務調査費が月6万円支給されています。領収書の添付義務はありません。きちんと領収書を添付して、情報公開に耐え得るような書類にすべきです。

## こんな事に反対しました

\* 小学校6年生を対象にした学力テストの為に433万円予算化されました。今、学力テストが本当に必要でしょうか。市教委としてはこれからも小4生から中2生まで漸次対象を増やしていく考えです。学力テストは順位付け以外の何物でもないと考えます。学校別の順位は発表しないという事でしたが、学力アップに向けて必要なのは学力テストではないと予算化に反対しました。

\* 生活安全部が新たに設置され、暮らしの安全課に警察官が2名配属になります。これは昨年12月に成立した生活安全条例に根拠を置くものですが、私たちの日常生活が相互監視・摘発というように警察化していくことに危機感を持っています。もちろん治安が悪い、付きまといが多いといったようなところの特定地区の取り締まり強化は必要です。

市民窓口の強化での対応がより適切。

市民生活上の安全を自治体で、条例で、といった流れは全国的なものです。だからよけい窮屈な社会、多様性を認めない社会になっていくことを懸念しています。

\* 子そだて推進、学童保育、児童館、青少年対策などを所管する部署名が「こども家庭部」。「こども部」といったシンプルな名前のほうがわかりやすいのに……。なんかヘン！

## ここをなんとかしたい MAP追補版

通信No. 7で多くの方のご意見を集めた「ここをなんとかしたいMAP」を作りました。多くの反響、ご意見をいただきました。付け加えてほしい項目として

① 「市長への手紙」をなくして「議員への手紙」にしよう。  
理由：市長への手紙が形式的なものになっている。議員にいろいろな問題点をぶつけて解決の方向を探る。

② 小学校国語教科書の選定に現場教師の声をとどける  
理由：現在使われている国語教科書が現場教師から不人気、使いにくいとの声が上がっているにもかかわらず、そのような声を無視して市教育委員会が決定した教科書を使わざるを得ない。

③ 最近の国の動きが気になる。心神喪失等医療観察法案が強行採決で可決。これは犯罪をおかした精神障害者が再犯の恐れがあると判断された場合、施設から出られないようにするものです。

## 検 討 中

八王子駅南口再開発問題について、保守系議員から計画の透明性、情報の公開性についての質問がありました。昨年6月に「多摩最大級の高層ビル」と報じられたが、多くの人にも具体的な計画が提供されていない。これからよく調べて、適切な情報を提供していき、再開発が私たちにとって何を意味するのかを検討していきます。



## 活動日誌

- 5月6日 第1回議員初会合  
 7日 会派代表者会  
 9日 会派代表者会  
 12日 選挙収支報告提出  
 14日 会派代表者会  
 15日 「つくる、つくる通信」NO.8発行  
 16日 第1回市議会臨時会 議員団総会  
 17日 三多議員ネットワーク定例会 (於:立川)  
 18日 福祉まつり  
 21日 議員研修  
 25日 地域通貨勉強会 (於:登戸アリエルダイナー)  
 26日 ふれあい財団評議会  
 女性情報ネットワーク学習会 (於:東京ウィメンズプラザ)  
 27日 会派代表者会  
 三多議員ネットワーク幹事会 (於:小金井)  
 文教経済常任委員会  
 29日 第3回カフェミーティング (於:カフェケン)  
 市民企画事業補助金プレゼンテーション (於:北野市民センター)  
 31日 公開授業 「日本の外交」(講師:田中秀征氏)  
 三多議員ネット「有事法制反対」街頭ピラマキ (於:立川)  
 6月1日 2日 少子・高齢化特別委員会  
 3日 シネマとフェミニズム研究会 例会(於:世田谷ラブラス)  
 4日 市町村合併説明会  
 6日 市議会協議会 一般質問締め切り  
 7日 地域で考える支えあい Meeting  
 9日 公共施設視察  
 11日 議会運営委員会  
 12日 会派代表者会 紅葉台団地バス現地調査と試乗  
 13日 第2回市議会定例会 議会運営委員会 本会議1日目(一般質問)\*陣内  
 15日 スペースKU(空)オープニングパーティー  
 16日 本会議2日目(一般質問)  
 17日 本会議3日目(一般質問)  
 18日 議会運営委員会  
 本会議4日目(代表質疑等) 会派代表者会  
 19日 総務企画委員会(傍聴)  
 20日 文教経済委員会  
 21日 「女性市議に抱負を聞く」(八王子手をつなぐ女性の会主催) 参加  
 川田えつこの会「わいわいがやがやおいしいの会」参加  
 (すっごくおいしかった。ピタパンの作り方教わった)  
 イラク特措法の勉強会(講師:保田行夫弁護士)  
 23日 組織条例等特別委員会  
 24日 女性・しごと・法律・男女平等な労働環境をつくるために  
 ~日本、カナダ、ドイツ、アメリカの取り組み~  
 (於:カナダ大使館)  
 25日 会派代表者会  
 「読書のまち推進協議会」傍聴(於:中央図書館)  
 26日 議会運営委員会  
 市川房枝政治参画センターAコースその1  
 「地方自治のポイント」(講師:辻山幸宣氏)  
 27日 市川房枝政治参画センターAコースその2  
 「地方自治のポイント」(講師:辻山幸宣氏)  
 28日 市長との「ふれあいトーク」(於:北野事務所)  
 30日 本会議最終日

## ~選挙がく戦えり~

— その1 —

### 戦いは地域から、食から

私は四半世紀にもおよび、食の安全性の観点で、生産者との顔の見える信頼関係を築きながら、仲間とともに食文化、農業、環境問題など多くのことを学んできました。今、「21世紀型の消費者政策のあり方について」の検討がさ

れ、消費者政策が大幅に見直されようとして

います。政策の決定がどのような議論を経て決まってくるのか、決定のプロセスが重要です。今、自治体の政策が国を変えようという流れが生まれています。八王子から、都、国政へと消費者保護に立つ法制度を実現させるよう一緒に活動していきたい。みんなでちからと知恵を出し合ってつくったチームワーク、特に若い世代といっしょにやれてよかったですと思っています。(C・Y)

### 無所属・無党派の勝利

人種も年齢も男女の別も一切問わない全員が参加できるまちづくり、意思ある人は誰でもかかわる事のできるまちづくりを目指すのが無所属・無党派の本来の姿です。その姿に共感しました。既成の選挙運動はまったくしませんでした。純粹に手作りです。選挙カーのスピーカーの音量に常に気を使い、病院や幼稚園の近くでは音量をしばりました。他者の選挙カーと出あえば、私たちはアナウンスを中断しました。住宅地や街角での辻演説というクラシカルなまさに地域に密着したスタイルでの訴えが共感を得たのだと思います。多元主義が根底にある政策のオリジナリティとあいまって選挙は勝利したのです。(K・S)

## カンパをありがとうございました

昨年7月の「明日の八王子をつくる会」設立以降、たくさんのカンパが寄せられました。

ありがとうございます。4月末で総額約50万円となっています。通信発行に使わせていただいております。

(収支報告は12月末です)

August 10th. 2003

## マリ国立民族舞踊団 日本公演

於 いちようホール

チケットご希望の方は

八王子連絡先 岡部歯科医院

TEL 0426-42-5652

FAX 0426-44-0534

## 第4回 カフェミーティングのお誘い

「つくる、つくる通信」の感想はいかがでしたか。「もっと詳しく聞きたい」「一言いいたい」など、どんなことでもかまいません。ざっくばらんにお話におかけ下さい。

1) 日 時: 7月16日(水)午後6時~午後8時30分

場 所: カフェケン(京王線北野駅北口)

2) 日 時: 7月18日(金)午前10時~12時

場 所: 南大沢市民センター会議室(京王線南大沢駅すぐ)

3) 日 時: 7月26日(土)午前10時~12時

場 所: 南大沢文化会館会議室(京王線南大沢駅すぐ)

話題提供: 陣内やすこの議会報告第2回/議会ってこんなところ

\*連絡先: TEL 0426-36-8631 FAX 0426-36-8158